



グループホーム うさぎ

もてる力が発揮できる暮らしとケア



天井の高い居間兼食堂が明るく開放感があり穏やかな雰囲気ของกลุ่มホームです。お一人おひとりの持てる力を大切にしひとつでも多くできることを見つけあたたかいケアを心掛けております。

グループホームは「認知症対応型共同生活介護」とも呼ばれており、認知症の診断を受けた方のみが入居可能です。その方の能力に応じて食事の準備や館内の掃除など日常の動作を職員と一緒にいき、認知症の症状の進行を穏やかにするといった目的があります。

小規模で家庭的な雰囲気の中、住み慣れた地域での生活を支えていく住まいです。介護保険では「地域密着型サービス」に該当し、入居後受ける介護サービスについては介護保険が利用できます（お部屋代等は対象外）。

日々の生活は「ユニット」と呼ばれるグループ毎に共同生活を行います。入居定員は1ユニットあたり5人から9人です。居室は個室が基本となっており、プライベートな空間を確保することができます。

グループホームで提供されるのは、認知症への正確な知識を持った介護スタッフによる食事や掃除、洗濯といった日常生活の介助や見守り、機能訓練、緊急時における対応です。また、入居者様ができるだけ自立した生活を送ることができるよう、介護スタッフはサポートに重点を置いています。



入所定員：1ユニット9名

主な設備：全室個室9床

居間・食堂・浴室

厨房・エアコン・非常災害設備

医療法人社団 醫光会

グループホーム うさぎ

群馬県高崎市上豊岡町896-2

TEL.027-344-2800

担当：中村・宮崎



Care Peace

2024.6Vol.264

医療法人社団 醫光会
基本理念

CONTENTS

やさしさに出会う施設を
やすらぎに出会う施設を
そして
生きがいに出会う施設を

TOPIC

- 介護老人保健施設 ケアピース
『外国人技能実習生3期生の受け入れ』
- 5月のAlbum
★介護老人保健施設 ケアピース
『端午の節句』『やるベンチャーの受け入れ』
- ★グループホームとんぼ・めだか・うさぎ
『消防訓練の実施』
- ★介護付き有料老人ホーム ほかほかライフ
『端午の節句』
- 運営施設のご案内『グループホームうさぎ』

介護老人保健施設 ケアピース

『外国人技能実習生3期生の受け入れ』

Selamat Datang di Care Peace !



今年度ケアピースの外国人技能実習生3期生として、インドネシアから来日された、エンダさんとリザさんです。おふたりに目標を尋ねました。エンダさんからは「日本の文化、技術を学びたいです。そしてインドネシアで活かしていきたいです。」リザさんからは「日本で新しい経験をしていきたいです。私はイスラム教徒なので、いつか両親をメッカに連れていきたいです。将来は両親のお世話をしていきたいです。」との回答をいただきました。ケアピースは、おふたりの目標が達成されるよう、支援してまいります。



エンダさん リザさん



初めはおふたりとも緊張感がありましたが、来所から数週間経ち、和やかな笑顔で入所者様の対応をされています。

外国人技能実習制度は、日本が国際貢献のため、我が国で培われた技能、技術又は知識を開発途上地域等へ移転することにより、開発途上国等の経済発展を担う「人づくり」に協力することを目的とされています。

現在日本では少子高齢化が進み、多くの業種で人手不足であること、また国際化社会に対応する観点から、『技能実習生』の受け入れが増えています。しかし本来、外国人技能実習制度は、技能移転を目的とした制度のため、労働力不足を補うための手段ではありません。そのため受け入れ側にも厳しい条件が課されており、制度自体は複雑で容易に実施できるものではありません。外国人技能実習制度を利用するには、講習を受けた後、技能実習計画を立てたりたりなど、準備段階からしっかりと受入態勢を整えていく必要があります。

ケアピースでは、技能実習生が安心して知識が修得できるよう、技能実習責任者、技能実習指導員、生活指導員それぞれ1名以上を選任し、配置しています。

利用者様並びにご家族の皆様には、ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

5月のアルバム

毎月様々なイベントや研修を行うケアピース。
充実する日々を皆様にお届けします。

介護老人保健施設
ケアピース

柏餅づくり



ケアピース入所サービスでは、『端午の節句』イベントを行いました。
新聞紙で兜を折り、おやつには管理栄養士による手作りの柏餅を召し上がりになりました。
手作りおやつは入所者様から人気があります。よもぎ風味の柏餅は大好評でした。



やるベンチャー
ウィーク



高崎市やるベンチャーウィークとは、「生きる力」や「豊かな心」の育成を目指し、生徒さんが学校を離れ、地域の中で自ら主体的に活動する高崎市の事業です。

ケアピースでは、高崎市立八幡中学校の3名の生徒さんを受け入れ、3日間にわたり職場体験をしていただきました。積極的に取り組もうとする姿勢が伝わり、温かい気持ちになりました。生徒さんからは「いろんな人と話ができて楽しかったです」「やりがいを持って仕事をしていて利用者さんが幸せそうに見えました」「働いている人の利用者さんへの気遣いがすごいと思いました」との感想をいただきました。3日間を全うされた生徒さんの感想を聞き、受け入れる側の態勢や仕事に対する思いを改めて考えさせられました。今回の職場体験を通して、将来に向けての夢や希望につながる支援ができたなら幸いです。

グループホーム
とんぼ・めだか・うさぎ

グループホームとんぼ・めだか・うさぎでは、消防訓練を行いました。
事前に初期消火・通報・避難誘導・安否確認等職員の担当を決め、訓練に臨みました。大きな非常ベルの音に驚く方もいらっしゃいましたが、皆様落ち着いて避難されました。
訓練終了後は、消防隊員の方から「初期消火の大切さ」「被害拡大を防ぐための出火場所閉扉」「火災報知機の使用法」「電話対応」等の的確なアドバイスをいただきました。
万が一、自力避難が困難な方が入所される高齢者施設において火災が発生した場合には、職員が初動対応を行うこととなります。その際に限られた人員や時間の中で、初期消火、消防機関への通報、入所者様の避難誘導等を円滑に行うためには、日頃の消防訓練が大切です。今後も訓練を実施し、いざという時のために全職員の意識を高めてまいります。
この度は入所者様、消防隊員の皆様、ご協力ありがとうございました。

消防訓練



介護付き有料老人ホーム
ほかほかライフ

ほかほかライフでは、5月イベントとして、『端午の節句』を行いました。鯉のぼりを思い思いに作っていただいた後、歌やクイズをして楽しい時間を過ごしました。作った鯉のぼりは居室に飾る方、お席に飾る方、各入居者様流にお任せしました。

